

万博国際交流プログラム交流計画の第五次登録の公表について

令和 6 年 7 月 3 0 日
内 閣 官 房
国際博覧会推進本部事務局

内閣官房では、大阪・関西万博を契機に、全国各地域において、地域住民と万博参加国・地域の関係者が、地方公共団体の事業を通じて継続的に国際交流していくための枠組み「万博国際交流プログラム」を令和6年度から令和7年度にわたり実施し、参加国・地域との相互理解や国際交流を通じた地域の課題解決・活性化などの取組みを支援します。

今般、本年6月末までに自治体から申請のあった交流計画 13 件を登録しましたので公表します(詳細は別紙参照)。

(概要)

- 第五次登録は、令和 6 年 6 月 30 日までの申請が対象。
- 第五次においては、13 件 (10 自治体 (1 県 9 市町)) の交流計画を登録した。
- 第五次申請までに登録された交流計画は 96 件 (62 自治体 (9 府県 53 市町村)) 。※ 複数の自治体による共同申請等あり。

(参考)

大阪・関西万博を契機とした交流人口の拡大を図る「万博交流イニシアチブ」を、令和 4 年 12 月の「2025 年大阪・関西万博アクションプラン Ver. 3」において公表。

そのひとつの柱として、全国各地域における万博参加国との継続的な交流を促進すべく「万博国際交流プログラム」を実施(令和 6 年度)。

令和 4 ・ 5 年度は、モデル事業を通じて 29 自治体 (8 府県 21 市町村) の取組を支援。

[万博国際交流プログラムについて | 内閣官房ホームページ \(cas.go.jp\)](https://cas.go.jp)

【連絡先】

内閣官房 国際博覧会推進本部事務局 伊藤、水口
TEL : 03-3519-3615

(別紙)第五次登録の概要

都道府県	登録自治体名	相手国・地域	主な取組み
北海道	東川町	カナダ	交流相手国への高校生の派遣による文化交流を実施。また、交流相手国の高校生を東川町で開催される高校生国際交流写真フェスティバルへ招致し、写真を通じた交流事業を実施。
		ラトビア	
秋田県	にかほ市	リベリア	交流相手国の駐日大使館関係者を招き高校生等の市民向けに文化や万博をテーマにした講演会の開催とスポーツ交流の実施。
神奈川県	大磯町	ウガンダ	「大磯こどもサミット」に在日のウガンダの方々を招待するとともに、交流相手国のSDGsの取組みに関するセミナーを実施。
石川県	志賀町	アゼルバイジャン	交流相手国の万博関係者に、オンラインを活用し志賀町の地元伝統文化の紹介を行う。
滋賀県	近江八幡市	モザンビーク	交流相手国の関係者を招き、多文化共生事業として、相手国やアフリカに関する市民向け講座を開催。
大阪府	河内長野市	米国	市民が姉妹都市で開催される「カーメル国際アートフェスティバル」に参加し、交流を実施。また、河内長野市で開催する多文化交流イベント「世界ごった煮フェス」に交流相手国関係者を招待し、交流を図る。
香川県	香川県	イタリア	「麺」をきっかけに交流協定を締結しているパルマ市の学生を受け入れ、香川県の文化や歴史体験ツアー、高校訪問などを通じた交流を実施。
		ブラジル	県内大学生等を交流相手国に派遣し、若者同士の交流を行うとともに万博、瀬戸内国際芸術祭及び香川県の魅力についての情報発信を行う。
		ベトナム	県内の交流相手国住民と日本人住民が合同で行う瀬戸内海ビーチクリーンアップイベントを通じて環境保全活動に対する理解を深める。
愛媛県	愛南町	カナダ	町、高校、漁業協同組合等が連携して行う、相手国の産品を使った商品開発を通じた交流の実施。また、相手国による高校生を対象とした講演会を開催。

都道府県	登録自治体名	相手国・地域	主な取組み
長崎県	雲仙市	デンマーク	シグネチャーパビリオンの関係者などを招待した未来の食や文化に関するトークセッションを開催し、在来種野菜の魅力を発信。
大分県	竹田市	パラグアイ	交流相手国の在京大使館関係者を講師に招き、中学生に同国の文化や歴史を紹介する講演会を開催。また、姉妹都市であるサン・ロレンソ市との交流事業を現地で開催する。

(注 1) 本事業における交流計画は調整中の内容であり、今後変更がありうるものです。
(注 2) 本事業における交流計画の詳細については、各地方公共団体へお問合せください。

(別紙) 取り下げ届により登録撤回のあった自治体

都道府県	登録自治体名	相手国・地域	
兵庫県	南あわじ市	イタリア	登録撤回。